

令和7(2025)年度 共生(ともいき)助成金の公募について

社会福祉法人 札幌慈啓会では老年をテーマとした調査・研究に対する助成事業について公募いたします。

応募を希望される方は、申込要領をご覧ください。

1. 対象テーマ ① 老化現象に関する調査・研究
② 老年者の社会的、人文科学的調査・研究
③ 老年医学・老年病に関する調査・研究
④ 老年者の保健・福祉に関する調査・研究
2. 対象者 主研究者は北海道に在住もしくは勤務する者
3. 助成金額 ① 1 課題 50 万円以内とする。
② 同一研究者の同一テーマによる継続期間は3年までとする。
(3年間で最大 150 万円)
4. 応募期間 2025 年 4 月 1 日～2025 年 4 月 30 日
5. 選考決定 当法人「研究・研修センター審査委員会」において選考し、2025 年 6 月末に郵送にて通知する。また、法人ホームページに掲載。

※ 課題申込書式をデータで希望の方は、その旨メールでお申出ください。

お問合せ申し込み書類送付先 (e-mail 可)

〒064-0941 札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6番51号
(社福) 札幌慈啓会 研究研修センター 蝦名・松本
TEL(011)561-8291 FAX(011)561-8298
ebina.m@sapporojikeikai.or.jp

2025年度 さっぽろ慈啓会 共生（ともいき）助成事業 課題申込要領

◆ 事業の概要

1. 区分 研究助成
2. 対象テーマ ① 老化現象に関する調査・研究
② 老年者の社会的、人文科学的調査・研究
③ 老年医学・老年病に関する調査・研究
④ 老年者の保健・福祉に関する調査・研究
3. 対象者 主研究者は北海道に在住もしくは勤務する者
4. 助成金額 ① 1 課題 50 万円以内とする。
② 同一研究者の同一テーマによる継続期間は 3 年までとする。
5. 応募期間 2025 年 4 月 1 日～2025 年 4 月 30 日
6. 選考決定 当法人「研究・研修センター審査委員会」において選考し、2025 年 6 月末に郵送にて通知する。また、法人ホームページに掲載。

◆ 申し込み手続

1. 申込者は当法人所定の「研究課題申込書」に必要な事項を記載のうえ、期限までに事務局に提出すること。（フォント：MS 明朝 10.5）なお、枠内に収まらない場合は、別紙添付も可。

◆ 助成金の交付及び清算

1. 支出科目 助成金の支出科目は、研究に必要な消耗品等とし、備品の購入は認めない。
2. 助成期間 助成期間は、2025 年 7 月～2026 年 2 月まで。
この間に購入等の清算をすることとし、50 万円を超えた場合は 50 万円で打ち切りとする。

◆ 研究成果報告

1. 研究成果の報告は、当法人所定の様式にそって提出し、原則、別途当法人が主催する福祉・病院学会等において口述発表をしなければならない。
機関紙等論文発表の際は、さっぽろ慈啓会共生助成事業からの助成を受けたものであることを明記すること。

お問合せおよび申し込み書類送付先（e-mail 可）
〒064-0941 札幌市中央区旭ヶ丘 5 丁目 6 番 51 号
（社福）札幌慈啓会 研究研修センター 蝦名・松本
TEL(011)561-8291 FAX(011)561-8298
ebina.m@sapporojikeikai.or.jp

※ 課題申込書式をデータで希望の方は、その旨メールでお申出ください。

札幌慈啓会 共生（ともいき）助成金 使用上の留意点

社会福祉法人 札幌慈啓会
研究研修センター

助成金の取扱については、助成金決定通知にある留意事項による他、使用に際して以下の点に留意して下さい。

記

1. 使用理由が大幅に変更となる場合、事前に研究・研修センターに照会して下さい。
2. 受領、使用の都度、別紙の様式で「助成金出納帳」を記入して下さい。札幌医科大学に所属している先生に関しましては昨年度同様の様式にて提出をお願いいたします。
3. 領収書は必ず原本を添付して下さい。領収書の宛先は、できる限り申請者個人名でお願いします。
4. 「備品」「固定資産物品」の購入は認められません。
※ 備品＝耐用年数が1年を超える物品（カメラ、パソコン、パソコンソフト等）
5. 学会参加費、それに伴う旅費は認められません。研究のための移動や打ち合わせにかかる費用は認めます。
6. 文献類に関しては雑誌の購入以外は認められません。
※ 用途でわからない場合は研究・研修センターまでご確認下さい。
7. 助成金に余剰が生じた場合は、速やかに法人に返戻して下さい。この場合の手続きは研究・研修センターに照会して下さい。
8. 会計処理の都合上、「助成金出納帳」は、報告書とは別に、最後の支払い処理が終了次第（2026年2月末までに）提出して会計についての審査を受けてください。
9. 実績報告書は、2026年3月31日を締日として、2026年4月20日（月）までに提出してください。
10. 研究成果を機関紙等論文発表する際は、札幌慈啓会 共生（ともいき）助成事業から助成を受けたものであることを明記（Sapporo Jikeikai Tomoiki Foundation）するようにしてください。

以上

6. 研究計画の概要

7. 計画の概要(継続3年まで可能) ※単年度申請の場合は1年目のみ記入して下さい。
継続研究であっても、申請・審査は1年単位で実施し、報告・清算も1年単位が必要です。

1年目

2年目

3年目

8. この研究によって期待される効果

9. 主研究者のこれまでの研究実績

10. 研究助成希望金額	このテーマ全体に要する費用		
	円		円
11. 本研究に関する他の民間助成機関への申請の有無			
1 ない			
2 あり	助成機関の名称	助成金額	円
12. 本助成に対する既応募の回数			
		回	
13. 本助成金の既受領の回数			
		回	
14. 助成金の使途の内訳 [備品(カメラ・パソコン等)については認められません]			
科目	用途(品名)	金額	備考
	合計		

10. 研究助成希望金額	このテーマ全体に要する費用		
	円		円
11. 本研究に関する他の民間助成機関への申請の有無			
1	ない		
2	ある	助成機関の名称	助成金額 円
12. 本助成に対する既応募の回数 回			
13. 本助成金の既受領の回数 回			
14. 助成金の使途の内訳 [備品(カメラ・パソコン等)については認められません]			
記載例			
科目	用途(品名)	金額	備考
消耗品	パスツールピペット	18,000	CORNINGパスツールピックアップ229mm 1000本 @9,000×2箱
消耗品	試薬	34,000	Plasmocin 25994-01 @32,000×2個
消耗品	コピー用紙	1,200	A4コピー用紙(500枚) 600×2=1,200
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	合計	500,000	